

 評価のポイント

CL-II. 協働する力

[28-2] 小児のトータルアセスメント（小児特有の事例）

1. 講義で登場した Aくんは、いちばん最初の場面（入院5日目の朝）、血圧測定を嫌がって泣いていました。この段階で理由としてどのようなことが考えられますか？

- 講義では＜防衛機制＞に注目しましたが、それ以外の可能性を、Aくんの身体、心理、社会、発達の側面から仮説として、できるだけたくさん挙げてみてください。

嫌がる背景に、Aくんの身体、心理、社会、発達の側面に関する情報をいくつか挙げてアセスメントがされているか。

例：身体面はどうか（SPO2、脈拍、呼吸回数、体温など）

タイミングは適切か（眠くはないか？疲れてはいないか？など）

※防衛機制を用いていなくても良い。

2. その仮説を検証し、Aくんが必要としている支援を行うために、嫌がる Aくんにどのように関わったら良いでしょうか？

必要な情報を得た上で、Aくんの背景に目を向けながらどのように支援していけばよいのかを具体的に考えられているか。

例：身体的な状態が原因⇒身体的な苦痛の緩和につなげる支援

心理的な状態が原因⇒講義での田中さんの対応以外にも Aくんの心理的な支援に繋げようとする支援